

目標達成計画

事業所名 グループホーム 上板

作成日: 平成 24 年 4月 6日

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組む目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.6	家族や利用者の理解は得ているが、徘徊及び危険行動のある利用者の安全を重視するあまり、玄関施錠が恒常化している。	日中、開錠する時間を徐々に増やしていく。	徘徊・危険行動のある利用者に対し、声かけを工夫したり、時間を共に過ごすなどして、精神面の安定を図り、十分な見守り体制を強化した上で、徐々に取り組む。	6ヶ月
2	No.2	隣接するケアハウスの方や利用者の家族・知人の来訪はあるが、近隣の住民とは挨拶を交わす程度であるため、住民の一人として交流する機会が不十分である。	自治会や老人会への入会を働きかけるなどして地域との交流を深め、地域社会へ貢献できるように活動する。	地域の店を利用したり地域行事へ参加するだけでなく、地域に対して事業所として自分たちが出来ることを実行し、運営推進委員会等を通して地域の方々と交流する機会を増やす。	6ヶ月
3	No.35	災害対策のマニュアル等は整備出来ているが、地域の方々や近隣の事業所との協力関係が十分とはいえない。	年2回の防災訓練に地域の方々や近隣事業所に参加していただき、一緒に実施する。	地域の方々・近隣事業所に協力を依頼し、自治防災組織の一員として参画していただく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。